

# 切り出し小刀を使った素朴なモノづくりに関する研究

最終更新日：2015年8月31日

美術教育講座  
教授  
千本木 直行

## キーワード

・図画工作科 ・美術科 ・造形教育

## 研究シーズの説明 (私は、このような研究に取り組んでいます。)

学校教育現場で実戦可能な、切り出し小刀を使った素朴なモノづくりの研究を行っている。「木のさじ」と題し、小学1年生から中学3年生までの発達段階に対応した内容で提供できるように研究している。完成したモノが永く大事に使えるものになることに主眼を置いている。

自由な発想で新しいものを生み出すモノづくりではなく、かたちを限定し、普段自分たちが使うための道具をつくるという、単純で素朴なものづくりです。素材と向き合い、道具を使って自らの手で作り上げることは、自ら考え、感じることを必要とするとても奥深い行為です。



## 成果の応用可能性 (私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。)

現在、教育の現場から切り出し小刀を使ったモノづくりが無くなっている。危険な道具であることは間違いないが、きちんとした使い方を習得することによりモノづくりの基礎が育まれる。子どもの刃物の安全な扱い方の教授方法を提供することで、子どもは木を削る快感を体感し、熱中して活動が行われるため、教育現場からの評価は高い。



## これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

- ・福岡県立美術館ワークショップ監修・制作指導「大きなくすだま、みがいてみたら 宮崎準之助の庭から」(平成22年度)
- ・宗像地区教科等担当者全員研修会「図画工作」部会 講師(平成22年度)
- ・北九州市図画工作科・美術科教員研修(平成23/25年度)
- ・サマーアートスクール ものづくり名人「木のさじで美味しい夏休み」企画・制作指導 北九州美術館(平成23年度)
- ・出前授業「木の匙をつくらう！ バターナイフづくり」赤間西小学校五年生(平成23/24/25/26年度)
- ・出前授業「木の匙をつくらう！ ごちそうスプーン」赤間西小学校六年生(平成24年度)
- ・出前授業「木の匙をつくらう！ フォークづくり」赤間西小学校六年生(平成25年度)